

令和3年度第4回理事会議事録

(開催通知 令和3年8月27日)

- 1. 期 日 令和3年9月9日(木) 19時00分から21時30分まで
- 2. 会 場 Web会議

参加者	総数	参加率%
11	14	79%

船水憲一	佐藤兼也	森脇公洋	成田将崇	小澤友昭	石倉牧人	川村匡敦	西村秀行
○	○	○	○	○	○	○	×

三浦隆司	澤橋政美	岩瀧昌善	伊丸岡俊治	大湯和彦	竹山修嗣	監事	稲葉孝典	福士正広
×	×	○	○	○	○		○	○

船水憲一会長が議長を務め、議事録作成人に大湯和彦理事、議事録署名人に竹山修嗣理事を指名、理事会を開催した。

1. 内 容

【報告1】正副会長・常務理事業務執行報告

森脇副会長から令和3年6月26日から令和3年9月8日までの正副会長・常務理事業務執行について報告があった。

【報告2】リクエストセミナー(8月12日開催)

リクエストセミナーである被ばくセミナーが8月12日にWeb開催された。参加登録者40名、参加者36名でした。県外、東北以外からの参加もあった。今回初のWebinar使用で、スムーズな開催ができた

【報告3】JART上田会長との懇親会(9月6日開催)

JART上田会長との懇談会が9月6日、18時から20時までWebで開催された。青森県の技師会を担う6名の若者が参加してくれた。上田会長、児玉副会長と充実した時間を過ごした。

【報告4】告示研修に関して

告示研修の実技研修に際して、ファシリテータプレ講座の開催が遅れていたが、9月18、19日に開催となったが、JART委員のみで開催される模様。東北のファシリテータ講座は宮城県、東北大学医学部で11月27日、28日で開催される。青森県での実技研修はその後ということになる。青森県では年度内に2回の開催を計画する。

【報告5】県のみ会員への会費納入案内

会費納入案内文書・振込用紙を告示研修のお知らせを同封して県のみ会員に郵送した。今回は、告示研修の案件があるため、終身会員へも会員番号の通知も兼ねて郵送した。

【報告6】医用画像研究会(9月4日開催)・・・検討事項から変更

第7回医用画像研究会がWEBで開催された。

30名の参加があった。次回からは、県外からの参加者にも対応する、WEB開催等の反省点をまとめた総括が提出された。

【報告7】 ホームページ改修

現状として新しい情報が無い。業者に再度確認する。できれば10月の学術大会に運用開始としたい。

【報告8】 入退会等についての諸様式

書式が古いため年号等を修正した様式が確認されたので、ホームページを更新する。

【検討1】 県学術大会（10月23日開催予定）

JART上田会長に講演依頼し、了承を得た。座長は、稲葉監事とする。講師依頼書を提出する。

賛助会員CMは、現在9社。岩瀧理事、川村理事にテクニカルサポートしていただく

賛助会員には、追加募集を行う。

一般演題は、15題期待できる

参加登録フォームを作成する。非会員は参加料1,000円とする

実行部隊は、学術部門小澤理事、大湯理事、澤橋理事を軸に、

企画運営部門は、佐藤副会長、成田理事、石倉理事、川村理事、吉田さんを軸に、随時会合し、準備を進めていく。

学術奨励賞の投票についてはアンケート回答システムの活用を検討する。

【検討2】 除籍会員の未納会費の回収

JARTから除籍会員の未納会費の回収についてアンケートがあり、青森県としての回答は

会費合算回収に同意する

業務委託費用の均等割合負担に同意する

令和5年4月1日除籍者からの対応でよい の3点を回答する。

【検討3】 青森県CT研究会

年明けのWeb開催を予定している。

【検討4】 青森県CT・MRI診断技術研究会

12月4日を予定

【検討5】 令和2年度の公益会計部分の余剰金の解消

県の担当者にお伺いしながら検討。また、柳谷公認会計士の先生からは、概ね了解をいただいた。

【検討6】 パート職員に関して（時給・業務内容）

青森県の最低賃金改定に伴い、時給880円に改定し、10月から支給とする

【検討7】 表彰（大臣表彰・JART地域功労表彰）

令和4年度にJART周年行事が予定されており、例年厚生労働大臣表彰が行われる。前例として、通知から回答まで期間が短いため、前もって候補者を内定することとし、資料から対象者が報告された。

また、JART地域功労表彰について、資料から4人が対象者になることが報告された。表彰者の推薦について、追加議案とすることにした。

【議案1】 新入会会員の承認

資料のように10名の入会者に対する承認を得た。

【議案2】表彰者の推薦

検討7を踏まえ、厚生労働大臣表彰に稲葉監事、JART 地域功労表彰に佐藤副会長・福士監事・西村理事・四戸元理事を内定し、本人の承諾を得たのち、推薦することを決めた。

【その他】

令和3年度青森県原子力防災訓練に関する通知があり、今年度も当会に係わる訓練の実施は中止となった旨、連絡があった。

ピンクリボン活動に対して、例年通り協賛する

ZOOMWebinar の貸し出しに関して、当会に関連する団体に対しては貸し出しする。それ以外に対して要望がある場合は、理事会で検討する。規約の作成も視野に入れる。今回は、青森 CT 研究会の役員会と、11月6日に開催するみちのくこまちの合同勉強会に貸し出しすることに関して了承を得た。

以上

本書は議事録に相違ない。

令和3年9月10日

青森市安方二丁目17番15-802号
ライオンズマンション新町通
公益社団法人 青森県診療放射線技師会

議事録作成人 大湯和彦

議事録署名人 竹山修嗣

会長 船水憲一

監事 稲葉孝典

監事 福士正広